

安 全 報 告 書



2 0 0 8 年 度

島 原 鉄 道 株 式 会 社

この安全報告書は、当社における鉄道輸送の安全の確保のための取組
や安全の実態をまとめたものです。ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

1. 利用者はじめ地域の皆様へ

いつも島原鉄道をご利用頂きありがとうございます。

又、平素より、鉄道事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

当社は、常にお客様への安全確保を第一に掲げ、法令遵守のもとに安全輸送及びサービスの向上に努めているところでありましたが、平成20年1月16日、龍石駅～西有家駅間 第274号踏切(第1種 踏切信号機設置)において、無警報・無遮断により踏切事故が発生し、鉄道輸送の安全への信頼を失墜させましたことに対し、関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけいたしまして深くお詫び申し上げます。

今後このような事態を繰り返さないように安全を最優先として、全従業員一丸となって再発防止に取り組んでいるところであります。

この報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組や安全の実態について公表するものです。

今後とも、安全で安心できる鉄道を目指してまいりますので、ご利用のお客様並びに沿線の皆様のご理解を頂くと共に、皆様からのご意見を頂ければ幸いです。

島原鉄道株式会社
代表取締役社長 塩塚吉朗

2. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

(1) 安全基本方針

当社の経営理念の第一は、安全輸送の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下全従業員に周知し徹底を図っています。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。
- ④ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとる。
- ⑤ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

(2) 安全目標(2007～2011)

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	列車事故(衝突・脱線・火災)	責任事故を発生させない。
	乗客の死亡事故	乗客の死亡事故を発生させない。
	踏切の故障に伴う事故	故障に伴う事故を発生させない。

(3) 安全目標に対する実績

年 度	2 0 0 5	2 0 0 6	2 0 0 7
列車事故(衝突・脱線・火災)	0	0	0
乗客の死亡事故	0	0	0
踏切の故障に伴う事故	0	0	1

※ 2007年度の事故については、平成20年1月16日、第274号踏切(第1種 踏切信号機設置)にて無警報・無遮断により軽自動車と接触した事故。

3. 輸送の安全の実態

(1) 鉄道運転事故

2007年度は、9件の鉄道運転事故が発生しました。

年 度	2 0 0 5	2 0 0 6	2 0 0 7
事故件数	4	3	9
死傷者	2	2	6
うち死亡者	0	0	3

※死亡者については、75歳以上の高齢者で、内2名は踏切外での線路内立入りにより事故が発生したものです。

・第274号踏切事故概要

- ① 発生日時 平成20年1月16日(水) 午前8時11分頃 天候 曇り
及び天候
- ② 場 所 島原鉄道線 西有家駅～龍石駅間 第274号踏切道(第1種踏切)
- ③ 列 車 加津佐発諫早行き 普通列車 第110列車(2両編成)
- ④ 死傷者数 なし
- ⑤ 影 響 運休20本 遅延5本(最大遅延20分)
- ⑥ 原 因 上り方始動点の踏切制御子に不具合が発生したものであるが、原因については航空・鉄道事故調査委員会にて調査中。
- ⑦ 概 要 当該上り第110列車は、龍石駅を定時発車し、時速約 60km/h にて走行中、運転士は当該踏切手前約 200m 地点で踏切遮断機降下反応等の滅灯を確認し常用制動の措置を取った。
その後、踏切手前約 150m 地点で進行方向右側より踏切内に進入してくる先頭車両を発見した為に非常制動の措置をとったが、続いて踏切に進入してきた軽自動車の左側後部付近と列車前頭部が衝突し、跳ね飛ばして列車は約 20m 進行して停車した。
- ⑧ 付 記 ・1 月 25 日、事故当日と同様の運行状況にて社内現地確認調査を行ったが、同様の現象が確認できなかった為に、事故原因の特定が出来なかった。
・当該踏切については、平成 20 年 3 月 31 日をもって島原外港～加津佐駅間の廃止に伴い、その区間内であった為に踏切道は廃止となりました。

(2) 災害(地震・暴風雨などによる鉄道施設への被害)

2007年度は、台風が 3 件接近しましたが、鉄道施設への被害はありませんでした。

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

2007年度、30分以上の遅延や運休が発生した件数は以下のとおりです。

項目	件数	特記すべき輸送障害
自然災害等	1	台風19号によるもの
設備故障など	1	第274号踏切事故によるもの
第三者障害など	8	踏切事故等によるもの

(4) インシデント(事故の兆候)

2007年度、九州運輸局へのインシデント報告はありませんでした。

(5) 行政指導等

2007年度においては、平成20年1月16日発生した第274号踏切事故により1月18日～19日にかけて特別保安監査が実施され、平成20年2月12日付にて国土交通省より「事業改善命令」が発せられました。

二度とこの様な事故を起こさない為に全従業員一丸となって再発防止に取り組んでいるところであります。

4. 安全重点施策の内容

(1) 安全重点施策

当社では、2007年度より国、県、沿線自治体からの支援を頂き緊急保全整備事業を実施し施設の改善を図り安全輸送の向上を図ります。又、踏切事故防止対策として踏切保安設備の整備を図ります。

項目	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
軌道道床硬質構造化	2箇所	3箇所		
落石等防止設備等	4箇所	1箇所		1箇所
橋梁の改修		2箇所		2箇所
分岐器の重軌条化			2箇所	4箇所
踏切保安設備の整備	1箇所	2箇所	1箇所	1箇所

(2) 安全のための支出

安全輸送の確保のため、2007年度においては鉄道施設・車両の修繕費69百万円、安全対策等の設備改良203百万円を行いました。

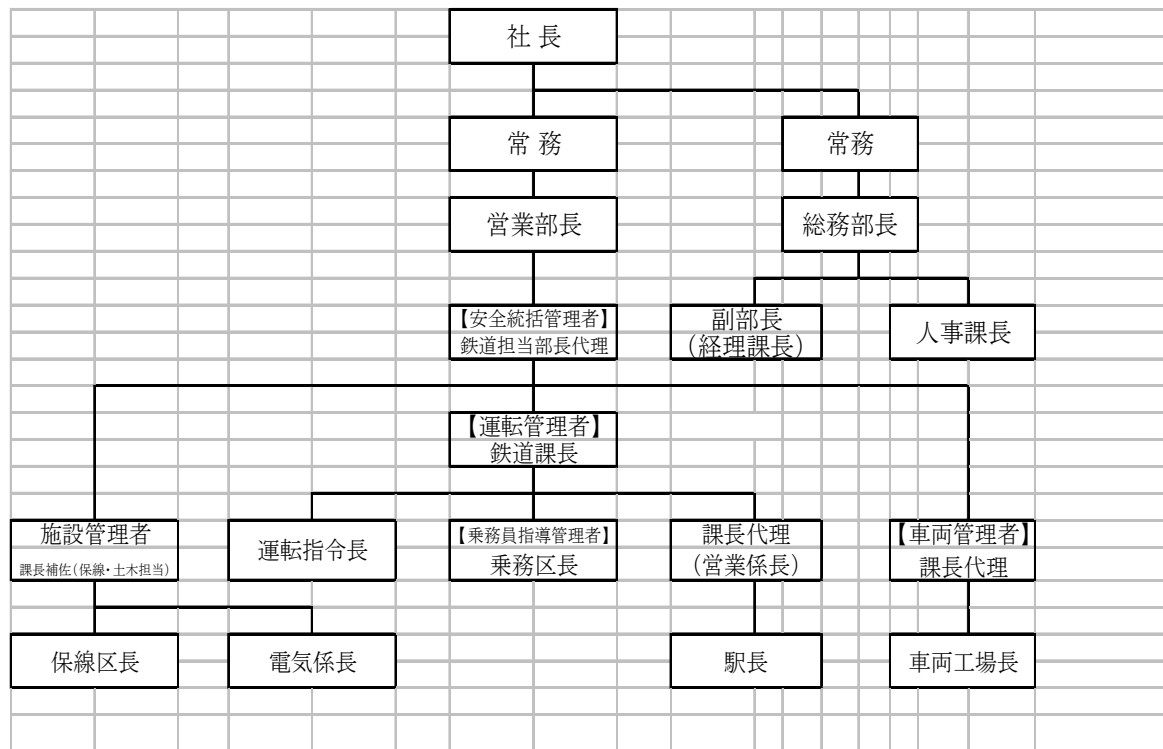
(3) 踏切障害事故検証及び異常時の運転取扱い等の確立

平成19年度においては、第274号踏切事故発生により全従業員に対し保安設備の動作概要の研修会を開催し、事故の検証及び踏切保安設備の異常時における運転取扱い及び連絡・支持体制の確立を確認し、事故再発防止について周知徹底を図りました。

5. 安全管理体制

(1) 安全管理組織

当社では、平成 18 年 10 月に「安全管理規程」を制定し、社長をトップとする安全管理組織を構築して運用しています。この組織の中で、安全統括管理者、運転管理者、その他管理者等が、それぞれの責務を明確にした上で、安全確保の為の役割を担っています。



(2) 各管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
【安全統括管理者】 鉄道担当部長代理	輸送の安全確保に関する業務を統括管理する。
【運転管理者】 鉄道課長	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
【乗務員指導管理者】 乗務区長	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
【施設管理者】 課長補佐(土木担当)	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
【車両管理者】 鉄道課長代理	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
総務部長	輸送の安全確保に必要な設備投資、予算、人事に関する事項を統括する。

6. 利用者・住民の皆様との連帯

(1) ご意見箱の設置

当社では、利用者の皆様の声をお聞きする為に有人駅(本諫早・多比良町・島原・南島原)に、ご意見箱を設置し、安全及びサービスの向上に繁栄させています。

(3) こども110番の駅

当社の職員駅では、「こども 110 番の駅」として地域の子供達を守る為の取組を行っています。

[主旨]

- ・ 「こども 110 番の駅」では、不審者(犯人)から逃れるために逃げ込んできたこどもの安全を確保します。また、犯罪発生時のみではなく、日頃から安全への配慮を心がけ、安全な地域づくりに貢献するとともに、こどもにとって楽しい駅作りを目指します。
- ・ 「こども 110 番の駅」のステッカーを見て、こどもが駅に助けを求めに来た場合、こどもを保護し、こどもに代わって 110 番通報を行うなどの対応をとります。
- ・ 実施駅 …… 本諫早駅・島原駅・南島原駅

(4) 踏切事故防止のお願い

踏切事故のほとんどが、一旦停止不履行及び無理な直前横断によるものです。踏切に入る前には必ず一旦停止を行って通行して下さい。又、2007年度の運転事故の内、高齢者による事故が 5 件発生しておりますのでご家族の方も十分なお配慮をお願い致します。

列車の安全な輸送にご協力いただくとともに、鉄道施設内での異常等を発見された場合は直ちに運転指令所(TEL0957-62-6623)までご連絡くださいますようお願いいたします。

7. 安全報告書へのご意見に対する連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全の取組に対するご意見をお寄せ下さい。

島 原 鉄 道 営 業 部 鉄 道 課
TEL. 0957-62-2232 FAX. 0957-63-5712
E-mail info@shimatetsu.co.jp
■ 月～金 9:00～17:00(祝休日を除く)